

和紙漉きの伝統を継承



深山和紙振興研究センター

高橋 恵さん

きっかけは娘に深山和紙の卒業証書を渡したかったから

和紙漉きをはじめて約20年ほどになるといふ高橋さん。夫の転勤を機に白鷹町で暮らすこととなりました。その後、町の商工観光課で臨時職員として働いていたとき、のちの師匠となる和紙漉き職人の横澤正さんが「和紙漉きを辞めたい」と話していることを知ったそうです。

高橋さんいわく「横澤さんが辞めたら深山和紙をつくる人がいなくなる。そうなる、当時小学生だった娘が卒業する時に深山和紙の卒業証書がもらえなくなると思ったんです。『娘に深山和紙の卒業証書を渡したい』という気持ちから、横澤さんに弟子入りすることを決めました」と当時の心境を語りました。

「やりたい！」という思いがあるから続けられる

これまでに、何人か弟子入りしたことがあったそう。それでも、なかなか続かずに去ってしまったようです。その理由としては、和紙の需要が少なく、生計をたてるための仕事としては向かないからだそうです。

「稼げる仕事ではありません(笑)。それに、四百年以上の伝統がありますからね。絶やしてはいけないという地元の方の想いは強いです。私の場合は、『歴史を背負う』というように思いではなく、『やってみたい!』という気持ちだけで続けています」と語る高橋さん。



先祖代々、受け継いできた技法こそが山形の宝

昭和53年に、山形県無形文化財に認定されました。これは、和紙そのものや職人が認定されたのではなく、四百年変わらずに受け継がれてきた一連の技法が認定されたのです。

晩秋の楮刈りから始まり、和紙を完成させるまで、様々な工程があります。戦後の急激な技術革新があり、機械化がすすむ時代のなかでも、その技法は変わることなく、現代まで守り継がれています。

昔は、各家庭に和紙漉き場があり、冬期間は毎日和紙を漉いていたそうですが、今は深山和紙振興研究センターの1カ所のみ。地域がひとつになって、この伝統を守ろうと取り組んでいます。

深山和紙の最大の魅力は「自然そのものの温かさ」

深山和紙の最大の魅力は「自然そのものの温かさ」と語る高橋さん。

深山和紙の材料は原料となる楮と和紙同士が貼り合わないよう、漉くときに混ぜ込むノリウツギの粘液のみ。一般的な無地の和紙は、漂白剤などを使い、真っ白にしたものが多いですが、深山和紙の場合は、雪にさらし、自然の力で白くします。そのため、真っ白



にはならず、すこし淡く黄色がかったいます。自然な風合いこそが深山和紙の最大の魅力です。

高橋さんは、「深山和紙は、地元で育ったものだけを使っています。自然のものだけなので、繊維もしっかりしていて、和紙に触れたときに感じる柔らかさや温かさは深山和紙ならではです」と話します。

1年間におよそ5〜6千枚を漉きあげる高橋さん。「昔に比べて和紙の需要は激減しました。それでも、深山和紙に惹かれて、毎年求めて来てくれるお客さんもいるし、地元のみならずこの伝統を守り続けようと頑張っているから私も頑張れます」と話し、極寒のなか、シャカシャカと澄んだ音を響かせながら、慣れた手つきで今日も和紙を漉きあげます。



深山和紙ができるまでの工程

① 楮刈りこうぞ

晩秋になると、住民が集まり、主に男性が中心となって、この地で育成した長さ3メートルにもなる楮を刈り取ります。



② 楮きざみこうぞ

収穫した楮を長さ80センチほどに切り揃えます。これは、楮をふかす際に使用する煮窯の大きさに合わせるためです。



③ 楮ふかしこうぞ

束ねた楮を約3時間ふかします。ふかした楮は窯から出されるとすぐに冷水で冷やされます。



④ 楮はぎこうぞ

冷やされた楮を一本一本手作業で丁寧に剥がしていきます。和紙に使うのは、剥がした皮質部のほうです。



⑤ 黒皮干し

剥いだ皮は「黒皮」といいます。束にして1週間から10日間ほど乾燥させます。

⑥ 楮ひきこうぞ

乾燥した黒皮を水に浸し、柔らかくなったなら、包丁などで一本一本表皮を取り除き、「白皮」にします。

⑦ 楮さらしこうぞ

白皮を雪の上にさらして、天日干しで約10日間ほど漂白し、その後、乾燥させて貯蔵します。

⑧ 楮洗いこうぞ

(楮ゆすぎ)

白皮に付着している塵ちりやほこりを洗い落とします。

⑨ 楮ねりこうぞ

灰やソーダ灰を溶かした大釜で2〜3時間楮を煮ます。

⑩ 生洗い

楮ねりを済ませた楮をゴミや不純物を一本一本丁寧に冷たい水のなかで洗い流します。

⑪ 紙打ち

洗い終えた楮を叩き、繊維を細かくします。

⑫ 紙漉す

紙打ちした材料を漉舟に入れ、簀ですくいあげます。簀を縦横にゆすりながら、漉きあげます。



⑬ 押しかけ

漉き重ねられた和紙の水分を切るために、上から圧力をかけます。

⑭ 紙つけ

一枚一枚を乾燥させます。これでようやく深山和紙が完成します。